

“健康創造都市K O B E”の推進 「神戸市歯科口腔保健推進条例」の取り組みの推進（新規事業）

口腔がん検診の実施支援

口腔がんとは、舌を含む顎口腔領域に発生する悪性腫瘍の総称であり、発生部位別では、舌がんが約6割を占める。人口の高齢化に伴って、わが国における口腔がんの罹患数は増加している。口腔がんが進行すれば、咀嚼・嚥下・発音などの口の機能に影響をおよぼすだけでなく、手術による顔貌の変形などを伴うこともあるため、口腔がんの早期発見・予防は大変重要である。

平成29年度より神戸市歯科医師会への補助事業として、神戸市歯科医師会附属歯科診療所における口腔がん検診の実施を支援する。